

平成25年度第一期特別支援教育専門研修において
肢体不自由教育専修プログラムを受講する方へ

以下の4つの講義等に関連して、それぞれご準備の上、いずれも開講日当日、受付にて提出してください。

1. 「小中学校における肢体不自由教育―特別支援学級を中心に―」（肢体不自由教育単独プログラム）
講義の後半に受講の方々の所属校における小中学校との連携や支援の現状と課題を基にグループ協議を行いますので、以下の資料を各自ご持参ください。

① 別紙様式に沿った協議資料（1部）

※様式1「特別支援学校に勤務する方用」 様式2「小学校・中学校に勤務する方用」

② 特別支援学校に勤務される方においては、その他必要があれば、所属校のある地域の小中学校（特別支援学級）に関する資料や、所属校と小中学校の連携や支援に関する資料（10部）【うち1部は開講日提出用・残り9部は、講義の際に持参してください】

2. 「肢体不自由教育における指導計画の実際」（肢体不自由教育単独プログラム）

演習の中で、受講の方々の所属校における指導計画の現状と課題等について協議を行いますので、以下の資料を各自ご持参ください。いずれも1部です。本研究所の研究用の参考資料として活用させていただく可能性もありますので、ご承知おきください。

①各学校の個別の指導計画の書式（※必要があれば、個別の教育支援計画も）

②運用マニュアル等

3. 「肢体不自由児/者のスポーツの実際」（肢体不自由教育単独プログラム）

演習の後半に受講の方々の所属校や地域におけるスポーツの取組について情報交換を行います。可能な方は、情報をお持ち下さい。その他必要があれば、資料等を1部ご持参下さい。

4. 「医療的ケアを巡る現状と課題」（肢体不自由・病弱教育合同プログラム）

講義の中で受講の方々にご持参いただく資料を用います。詳細は別紙をご覧ください。

以上について、不明な点等がある場合は、以下までお問い合わせください。

1、3については

企画部 長沼俊夫（e-mail:naganuma@nise.go.jp Tel:046-839-6863（直通））

2については、

教育支援部 徳永亜希雄（e-mail:akio@nise.go.jp Tel:046-839-6872（直通））